

# 学校の臨時休業中における児童生徒への学習支援アイデア集

## ICT活用編 その1 ～ 県の現状と課題 ～

令和2年4月10日付け2文科初第87号にて、「新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業等に伴い学校に登校できない児童生徒の学習指導について」の通知が発出されました。その主な内容は以下のとおりです。

### 児童生徒が自宅にいる状況であっても

- 規則正しい生活習慣を身に付け学習を継続
- 学校と児童生徒の関係を継続
- 保護者の十分な理解と協力

#### このために…

- 家庭学習
- 登校日の設定
- 家庭訪問の実施
- 電話の活用

※教師による学習指導や学習状況の把握の組合せにより、児童生徒の学習を支援する



### 家庭学習について

指導計画等を踏まえながら、教科書に基づく家庭学習を課すことが求められる。

〈家庭学習の内容の例〉

- ・教育委員会や学校作成のプリント
- ・NHK Eテレ
- ・ICT教材や動画
- ・文部科学省HP「子供の学び応援サイト」
- ・パソコン等による個別学習
- ・インターネットでの調べまとめる学習
- ・同時双方向型オンライン指導

### 教材等の児童生徒への提供

- オンラインのシステムを通じた提供
- ホームページに掲載
- 電子メールや郵送等で配布
- 登校日を設定した際に配布



#### 提供する際のポイント！

一日の学習のタイムスケジュールや一週間の学習の見通しなどを併せて示すことで、可能な限り計画性をもった家庭学習を促すこと！

### 学習評価への反映

指導計画等を踏まえながら、家庭学習を課す  
→教師がその学習状況や成果を確認  
→学習評価に反映することができる

#### 教師による確認

- 電子メールやFAX等で提出
- 個別学習が可能なシステムによる学習履歴
- Web会議システム等を活用したオンラインでの確認
- ・登校日や登校後の対面での確認

臨時休業時における学習指導の通知を受け、沖縄県41市町村に以下の調査を行いました。

### 新型コロナウイルス感染症対策のための学校の臨時休業に関連した学習指導等の取組状況調査

#### どのような家庭学習を課す方針ですか？

- |                 |       |
|-----------------|-------|
| ・教科書や紙の教材       | 95.1% |
| ・テレビ放送を活用       | 7.3%  |
| ・教育委員会が作成した授業動画 | 0.0%  |
| ・デジタル教科書やデジタル教材 | 19.5% |
| ・同時双方向型のオンライン指導 | 0.0%  |

上記の結果より、教科書に基づくプリント類が多いようです。県内では授業動画やWeb会議システム等を活用した同時双方向型のオンライン指導を実施する予定はありませんでした。

#### どのような手段で学習等の支援を行いますか？

(登校日を設定しない市町村 94.9%)

- |              |       |
|--------------|-------|
| ・家庭訪問の実施     | 63.4% |
| ・電話・FAXによる連絡 | 73.2% |
| ・個別に電子メール    | 7.3%  |
| ・一斉電子メール     | 58.4% |
| ・教育委員会や学校のHP | 65.9% |

一方向のみの連絡しか対応できない(T\_T)

感染リスクを考え、登校日を設定しない学校が多数でした。設定する学校も複数回に分けたり、ドライブスルー形式をとったりと試行錯誤しながら教科書等の配布を行っている現状です。

### ICT活用について

各学校は試行錯誤しながら、子どもたちと連絡をとったり、教材の配布を行っていただいております。しかし、今後さらに新型コロナウイルス感染症が増加し、教職員の感染リスクを避けるため、家庭訪問や登校日さえも設けることができなくとも予想されます。

このような事態であるからこそ、これからはオンライン授業や双方向型のコミュニケーションツールを有効に活用していく必要があります。ただ、児童一人一人に端末がない、家庭の通信環境が整わないなどの環境面やハード面での課題はたくさんありますが、今までの対応では限界があり、子どもたちの学習の保障ができなくなると思われます。

そこで、以下のことを提案します。

- 家庭の端末の保持や通信環境の状況の把握
- 双方向型コミュニケーションツールの活用

各地域や学校の実態に応じて取り組み方は色々あるとは思いますが、まずは教職員間でアイデアを出し合い、できることから始めてみませんか。